

令和5年度 学校評価(自己評価)集計

評価平均は、評価項目ごとの平均値を算出。

評価は、評価平均について、A:3.25以上、B:2.50～3.24、C:1.75～2.49、D:1.74以下(小数第3位四捨五入)

		評 価 項 目	令和5年度 中間平均	令和5年度 年度末平均	中間評価	年度末評価	4	3	2	1	無 回 答	回 答 数
学 習 指 導	1	生徒の学習習慣や授業態度は望ましいものになっているか。	2.50	2.56	B	B	0	14	10	0	0	24
	2	生徒の基礎学力は定着しているか。	2.50	2.68	B	B	0	17	7	0	0	24
	3	生徒による授業評価の結果等から授業改善の傾向が見られているか。	2.88	2.80	B	B	1	19	3	1	0	24
生 徒 指 導	4	生徒の豊かな心は育成されているか。	3.08	3.12	B	B	4	20	0	0	0	24
	5	生徒の生活習慣や生活態度は望ましいものになっているか。	2.42	2.52	C	B	0	13	11	0	0	24
	6	いじめの防止や早期発見・解決の取組が効果的に実施されているか。	3.50	3.64	A	A	16	8	0	0	0	24
進 路 指 導	7	生徒は自己の将来について考えることができているか。	2.83	2.88	B	B	2	19	2	1	0	24
	8	生徒は自己理解や職業理解を深め、進路目標の実現に向け行動しているか。	2.88	2.96	B	B	4	16	4	0	0	24
健 康・ 安全 指 導	9	生徒は自己の心身の健康管理に自ら取り組むことができているか。	2.96	2.80	B	B	2	16	6	0	0	24
	10	生徒の美化意識は向上しているか。	2.50	2.48	B	C	0	13	10	1	0	24
	11	生徒は安全や防災に対する意識を高めることができているか。	2.88	2.88	B	B	1	20	3	0	0	24
信 頼 さ れ る 学 校 づ く り	12	教職員全体のコンプライアンス意識は向上しているか。	3.46	3.48	A	A	11	13	0	0	0	24
	13	ホームページやPTAの会議等における情報発信は積極的に行われているか。	3.46	3.52	A	A	13	11	0	0	0	24
	14	PTA等との連携を通して教育活動の充実が見られているか。	3.38	3.28	A	A	9	13	2	0	0	24
組 織 運 営	15	スクール・ミッションの実現に向け教職員が協働する姿は見られているか。	3.13	3.16	B	B	5	17	2	0	0	24
	16	教職員の健康保持に向け教職員同士で声をかけ合ったり業務の平準化を図ったりするなどの取組ができているか。	3.17	3.08	B	B	5	15	4	0	0	24
	17	時間外勤務が前年度より減少するなど、働き方改革の成果が見られるか。	2.58	2.92	B	B	4	14	6	0	0	24
教 職 員 の 資 質 向 上	18	生徒や保護者等に対し教職員間で協働して対応しているか。	3.46	3.52	A	A	12	12	0	0	0	24
	19	自身の力量の向上に努めるとともに校内研修や外部での研修成果の還元により全体での力量向上に取り組んでいるか。	3.17	3.32	B	A	8	16	0	0	0	24

○評価で1をつけた理由(現状、困っている理由)について
1 授業中のスマホ使用など。スマホ使用が無くなれば、かなり改善されるのでは？
3 授業評価を実施していましたか？また、その結果は共有されていましたか？
7 2年生が特に進路について考えられていないため、将来どうなりたいということがない。
10 教室にバナナの皮が置いてあったり、床が濡れていても平気なため、滑って他の生徒が転ぶ可能性があるため。
○自由記述欄
・各項目の複数で組織などの評価を問う設問でありながら、自己評価とは矛盾している。自己評価というのが、各評価の平均あげ以上の目的が感じられないので修正すべきでは？
・ぜひ、将来構想委員会(校務規定には何も位置づけの表記がありませんが…)を「校長の諮問機関」として、明示してください。(今年度の運用のしかたから、委員以外の教員からの印象は明かです)。1月定例職会にて提示あった議事録では、「次年度以降の学校運営管理上必要なことを話し合う」様子もうかがえました。「校務運営委員会」に代わる存在として、様々な施策を試していただければよいかと思えます。検討事項や学校運営上職員内での合意が必要な事項をしっかりと見極めて、関係の分掌や学年等と上手に連携を図ってください。何ごとも新しいことを「はじめることは容易」「やめることは困難」です。委員の皆さまにとって、大変なことと思いますが、前向きにご尽力ください。
・業務の平準化は必須。